

「ある普通の日の一本の電話から」

仙台市立南小泉小学校 5 年

加藤 璃子さん

これは夕飯の時、母から聞いた話です。

「〇〇さんですか。」

去年 10 月のある日、母のけい帯電話がブーッとふるえました。大阪府けいを名乗る相手は、母の名前を確にんし、犯罪そう査中の事件で母の名前が出ている、と丁寧い説明してきました。私達は 9 月に、大阪万博に行って来たばかりです。(何か支払いをしないで来てしまったかな。前にクレジットカードを不正に使われたけど、今度はカードでま薬でも買われたとか。) 母の電話を持つ手はべっとり汗をかき、心ぞうがバクバクしていたそうです。

「すぐに大阪のけい察しょに来られないなら、このまま話を進めます。」

相手はえらそうに、ベラベラしゃべります。

「今、職場ですか。近くに誰かいますか。」

母は家に一人でしたが、こわかったので、近くに家族がいることにしました。

「一人になってください。」

周りに誰もいないのに、なぜかトイレにササッと移動してしまう母。相手は話し続けます。

「この話は人に聞かれないでください。」

この時、何かがおかしい、と思った母は、深こきゅうしてとりあえずこう言いました。

「この電話、録音していいですか。」

そのしゅん間、ブチッと電話を切られ、二度と電話がかかってはきませんでした。そういえば、大阪弁じゃなかったな。070の番号からかかってきたな。後から思うと、変だなと思うことはたくさんあったそうです。しかし、大阪万博に行った後だったので、母は最初、電話の相手は本物の大阪府けいと信じてしまいました。また、けい察、そう査中、犯罪という言葉であせってしまい、何が正しいか分からなくなってしまったのかも、と言います。ただ、母は、前にクレジットカードを不正に使われたことがあったので、自分はさぎにはあわない、とは思っていなかったそうです。電話の後、母はこわくて頭がくらくらしたと言います。私は母にはく手を送りたい。

今回、万博終了直後、大阪府けいを名乗る人から電話がきました。何十人にも電話をすれば、万博来場者約3千万人の内の一人に当たり、うまくだませると思ったのでしょうか。

お金をだまし取られないためには、おかしなアプリに登録したり、SNSに個人情報のをせたりしないことが大事だと思います。それから、自分はだまされないと思わないこと。家族に相談すること。電話を一度切ってみること。深こきゅうをすること。私なら、大好きなグミを食べて気持ちを落ち着けようかな。

新聞で、うそのたいほ状を送るさぎがあると読んだので、どんどん新しいやり方が出てくることが私は祖父母や友達に話しました。私から祖父母や友達に、祖父母から近所の人に、友達から友達の家族に、どんどん温かい防犯のきずなが広まっていくといいな。